

## 大阪医科大学衛生学・公衆衛生学 I・II 教室講師の公募について

大阪医科大学衛生学・公衆衛生学 I・II  
教授 玉置 淳子

大阪医科大学衛生学・公衆衛生学 I・II 教室では、講師の公募を行います。

**勤務先：**大阪医科大学衛生学・公衆衛生学 I・II（大阪府高槻市大学町 2-7）

**職 位：**講師 1 人

**資 格：**博士の学位を有する者（医師免許を有することが望ましいが、研究を行う上で十分な医学的知識を有する者）

**専 門：**疫学、または産業医学（いずれも個別分野は問わない）

**職 務：**1. 教育

1) 3 年 医学・医療と社会(衛生学・公衆衛生学)のコース

(5 週間。講義・衛生学実習) の担当分

2) 4 年 公衆衛生学実習 (3 週間) の担当分

3) PBL のチューター

2. 研究 ご自身の興味ある研究を継続・発展させていただくとともに、教室の研究にも積極的な関与を期待します。

3. 教室業務 大学入試等の試験監督、大学院生の研究指導など

**勤務条件：**勤務時間 8:30～16:50 を基本とする。

第 2、第 4 土曜日は休み。第 1、第 3、第 5 土曜日のうちいずれか 1 日は休み。大阪医科大学の規定により週 1 回の兼業可。その他詳細は大阪医科大学の規定による。任期制を採用 5 年（再任あり）

**提出書類：**履歴書、業績目録、研究業績一覧

(教室 HP <http://www.osaka-med.ac.jp/deps/hyg/> に様式添付有)

今後の教育・研究に対する抱負（形式は問わない）

**提出方法：**玉置 (jtamaki@art.osaka-med.ac.jp) にメール添付で送付のうえ、履歴書（押印、写真貼り付け必要）のみ連絡先住所に郵送。（メールで添付する履歴書には印と写真は不要）

**採用方法：**書類審査の上、面談を行う。

**採用時期：**2014 年 4 月 1 日

**募集締め切り：**2014 年 1 月 5 日

**連絡先：**玉置淳子 大阪医科大学衛生学・公衆衛生学 I・II  
〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7  
TEL 072-683-1221（内線 2650）  
e-mail: jtamaki@art.osaka-med.ac.jp

# 履 歴 書

平成 年 月 日現在 No,

ふりがな 氏名		男, 女	写真貼付欄  縦4cm×横3cm  正面・脱帽・ 6ヶ月以内に撮影のもの カラー、白黒は問わない
		印	
昭和 年 月 日生(満 才)		国籍	
最終 取得 学位 種別	<ul style="list-style-type: none"> <li>学士</li> <li>専門職修士</li> <li>修士</li> <li>専門職博士</li> <li>博士</li> </ul>	専攻 ( 学校名	博士号種別 (甲・乙) (第 号) 大学 大学院
		科研費研究者 個人番号の有無 (有...個人番号( ) 無 ※個人番号の本学での取得又は登録 希望(する・しない)	
ふりがな 氏名		電話( ) 局 番	
現住所 (〒 )		携帯電話 FAX・Email等	

年号	年	月	日	(1)学歴(高校卒業時以降を記載) (2)職歴 (3)免許, 資格 (4)賞罰等 [(1)~(4)の順に各項目別にまとめて記載する]	発令又は許可権限者が属する 機関名 (1)は記載不要



# 業 績 目 録

(1) 原 著 論 文

平成 年 月 日現在

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	巻・号・頁	刊行 年月	氏 名	No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	巻・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,



題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

(2) その他の論文 (症例、治験例、論文、抄録に類するものや学会機関の原著誌以外の雑誌に発表したもの等)

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	巻・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題名	共著者氏名	発表誌名	巻・号・頁	刊行年月	氏名
					No,

題名	共著者氏名	発表誌名	巻・号・頁	刊行年月
----	-------	------	-------	------

					氏名
					No,

題名	共著者氏名	発表誌名	巻・号・頁	刊行年月
----	-------	------	-------	------



					氏名
					No,

題名	共著者氏名	発表誌名	巻・号・頁	刊行年月
----	-------	------	-------	------

氏名		No.

(3) 学会発表 (論文として未発表のもの)

題 名	共同発表者氏名	学会名 (回)	年・月	氏 名	No,

題 名	共同発表者氏名	学会名 (回)	年・月	氏 名		No,

題 名	共同発表者氏名	学会名 (回)	年・月
-----	---------	---------	-----

				氏
				名
				No,

題	名	共同発表者氏名	学会名 (回)	年・月
---	---	---------	---------	-----

				氏
				名
				No,

題	名	共同発表者氏名	学会名 (回)	年・月
---	---	---------	---------	-----

氏名		No.

(4) 綜 説

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	巻・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,



題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,



題 名	共著者氏名	発 表 誌 名	卷・号・頁	刊行 年月	氏 名		No,

(5) 著 書

題 名	共著者氏名	出版社	発行年月	氏 名		No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月

氏名
No,

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------

				氏名
				No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------

				氏名
				No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------

				氏名
				No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------

				氏名
				No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------

				氏名
				No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------



				氏
				名
				No,

題	名	共著者氏名	出版社	発行年月
---	---	-------	-----	------

				氏名
				No.

題名	共著者氏名	出版社	発行年月
----	-------	-----	------

氏名		No.

## 研究業績一覧表記載要領

### A.一般的な注意

- 1.本業績一覧表は、准教授、講師、講師（准）、助教、助教（准）、非常勤講師の教授会への上申に適應されるが、非常勤講師の上申の場合は、学会（研究会）発表並びにその他の項目の記入は不要である。
- 2.必ず「様式 教-6」を用い、A4版2頁に入るように記入すること。
- 3.必ずアンダーラインの項目を記入すること。
- 4.用紙内に記入しきれない場合は、その他何篇（冊、回、項など）とその総計を明示すること。

### B.項目別の注意

- 1.著書の項には、書名、頁、発行所（出版社）、総頁数、発行年などを記入。  
単著、分担（共著者名）、編著など必要項目を記入。
- 2.総説・原著の項には、課題名、著者、雑誌名、頁、発行所（出版社）、発行年などを記入。  
筆頭者氏名と著者数を記入。
- 3.原著の項では、最近数年のものに重点をおき、優れていると思われるものを選択。  
症例報告では、それを原著に入れても良いが、その場合、（症例報告）と明示する。  
学位論文の場合は、その終わりに（学位論文）と記入。  
原著論文が印刷中で、掲載証明のあるものは、（印刷中）と記入。  
和文論文と英文論文を別に集計することは差し支えない。  
学会等で表彰された論文や研究の場合、その旨を記入することは差し支えない。
- 4.学会（研究会）発表（シンポジウム、特別講演、パネル・ディスカッション）などを記入。  
国際学会を優先させることが望ましい。総会、地方会を問わないが、シンポジウム座長や編者を務めた場合に、その旨が分かるようにする。
- 5.その他の項では、教育講演、学術記事、ニュース記事、エッセイ、ビデオ発表、実験供覧、コンピュータ・プログラム発表、TV、ラジオなどの出演項目等を記入しても差し支えない。

### 研 究 業 績 一 覧 表

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日現在  
(氏名\_\_\_\_\_)

区分	論文題名、著者（演者）名、書（誌）名、巻、開始頁～終了頁、発行年（学会名等）
著書	<p>(他 ____ 冊、総計 ____ 冊)</p>
総説	<p>(他 ____ 編、総計 ____ 編)</p>
原著 (症例 報告も 含む)	<p>(他 ____ 冊、総計 ____ 冊)</p>

## 研究業績一覧表

(氏名 \_\_\_\_\_)

区分	論文題名、著者(演者)名、書(誌)名、巻、開始頁～終了頁、発行年(学会名等)
(続)	
学会 研究会 発表	(他 _____ 回、総計 _____ 回)
その他	(他 _____ 項、総計 _____ 項)